

「埼玉県防犯のまちづくり推進計画」に係る県民コメントの結果について

1 意見募集期間

令和元年11月15日（金）～令和元年12月14日（土）

2 意見の提出者及び意見件数

12件（3名・2団体）

区 分	人数・団体数	意見件数
郵 送	1	1
F A X	1	2
電子メール	3	9
合 計	5	12

3 意見の反映状況

区 分	意見件数
A 意見を反映し、計画案を修正したもの	0
B 意見の趣旨が計画案に含まれているもの	2
C 意見の趣旨を実施段階で参考とするもの	7
D 意見を反映できなかったもの	3
E その他	0
合 計	12件

埼玉県防犯のまちづくり推進計画（案）に対するご意見と県の考え方

<<意見の反映欄>> A：意見を反映し、案を修正 B：既に案で対応済み C：案の修正はしないが、実施段階で参考としていく D：意見を反映できなかった E：その他

No.	頁	意見の内容	県の考え方	意見の反映
1	19	<p>警察官を増員したのは良かったですが、相変わらず、犯罪情勢が高く警察官の不足があります。警察官のOBを活用し、交番相談員だけではなく防犯防止を高め、防犯の指導、警察学校の指導充実を図る必要があります。検討していただきたい。</p>	<p>警察官の業務を補助・補完するため、警察官のOB等を活用して、交番相談員のみならず、防犯指導、警察学校における指導充実を図っています。引き続き、適切な運用に努めます。</p>	B
2	27	<p>最近、声かけが多くなり相変わらず、増えています。しかしながら、埼玉県教育委員会との連携を図り、声かけ防止の防犯ブザーの活用を行うべきです。記載していただきたい。</p>	<p>子供を犯罪被害から守る取組として、県民生活部では防犯ブザー等防犯用具の普及に取り組む市町村に対して支援しています。また、教育局では関係団体の協力により、県内全ての小学1年生に防犯ブザーの配布を行っています。今後も連携して事業を推進します。</p>	C
3	26	<p>防犯カメラの設置数が増えていきますが、プライバシーの保護や、個人情報の流出の可能性があるため、防犯カメラの設置の際、プライバシーや個人情報保護を秘密厳守していただき、警察本部だけではなく、埼玉県県民生活部、危機管理防災部、教育委員会との連携を図り、プライバシーの保護や個人情報の流出防止に努めていただきたい。</p>	<p>防犯カメラについては、計画案80ページに掲載の「防犯カメラの設置と利用に関する指針」に基づいて、人権を侵害しないよう努めることとしています。今後も関係部局と連携し、適切な運用に努めます。</p>	B
4		<p>青色防犯パトロール車両について、防犯活動が必要なことは理解しますが、日々不安を与える情報を流布されては心の平穏が得られません。不安情報を流さなくてもパトロールは可能であるはずで。そろそろ、かつてのような平穏な暮らしを返してはいただけないでしょうか。</p> <p>私の暮らしている家は通学路に面しています、同付近の通学路を通過時だけ「最近知らない人に追いかけられる被害が～」という放送を鳴らしていくことが気になっています。</p> <p>防犯活動が必要なことは理解しますが、日々不安を与える情報を流布されては心の平穏が得られません。不安情報を流さなくてもパトロールは可能であるはずで。自宅で外部から騒音はどうしようもなく、対処にも限界があります。防犯の名の元、安心できる生活の場を奪われているような心持ちです。</p> <p>社会的ストレスを固定化させることが、本当に正しい防犯なのでしょうか。ストレスは回り回って社会を不安定化させるのではないのでしょうか。見えない敵と戦い続けるというのは、終わりの見えない永続戦争のようなものです。これからずっと終わることなく、気持ちの良い日でも暗鬱とした気持ちにさせられながら暮らしていかなければいけないのでしょうか。どうか一度立ち止まって考えてみていただけないでしょうか。</p>	<p>お気持ちはよくわかりました。犯罪が無く、防犯活動の必要がない社会が理想なのはご意見のとおりです。</p> <p>引き続き、誰もが安全で安心できる社会の実現に努めてまいります。</p>	D

5	全体	<p>防犯活動全般について</p> <p>犯罪者ではない人間を犯罪者のように扱うあり方には反対です。一定の犠牲は仕方がないとの価値観は、嫌な思いをした被害者の気持ちを想像できない犯罪者と変わりありません。そうなくていい防犯のあり方があるはずです。</p> <p>たとえば小売などについて、防犯対策としてAmazon Goのような自動動引き落とし型小売店の推進は話合われているのでしょうか。物理的に窃盗ができない仕組みは積極的に導入すべきです。また倉庫内のロボット化が可能なのであれば、将来、商品陳列スペースに客を入れない巨大な自動販売機のような小売店も不可能ではないはず。だれも不快な思いをせずに暮らせる社会を築いてください。</p>	<p>お気持ちはよくわかりました。犯罪が無く、防犯活動の必要がない社会が理想なのはご意見のとおりです。</p> <p>引き続き、誰もが安全で安心できる社会の実現に努めてまいります。</p>	D
6	42	<p>もっと県民に理解してもらうためにも、県が「児童虐待」「高齢者虐待」「障害者」の活動を推進しているところを明記すべきではないか。</p> <p>また、「防犯のまちづくりに関する協定」にも「虐待防止」の項目を追加することにより、協定締結事業者の協力を得て、地域全体で見守ることにより「虐待のない住みよいまちづくり」を推進すべきではないか。</p> <p>については、⑤の項目を次のように修正願いたい。</p> <p>・児童・高齢者・障害者虐待を防止するため、「埼玉県虐待禁止条例」に基づく取組の更なる推進</p>	<p>虐待については、埼玉県虐待禁止条例のみならず、児童、高齢者、障害者それぞれに虐待防止法が定められています。</p> <p>虐待の防止については、関係法律や条例等に基づき総合的に取り組んでいくために、計画案の記載のままとさせていただきます。</p>	C
7	42	<p>もっと県民に理解してもらうためにも、県が「児童虐待」「高齢者虐待」「障害者」の活動を推進しているところを明記すべきではないか。</p> <p>また、「防犯のまちづくりに関する協定」にも「虐待防止」の項目を追加することにより、協定締結事業者の協力を得て、地域全体で見守ることにより「虐待のない住みよいまちづくり」を推進すべきではないか。</p> <p>については、⑤の項目を次のように修正願いたい。</p> <p>・「防犯のまちづくりに関する協定」に、協定締結事業者の協力を得て「虐待防止」を追加</p>	<p>ご意見は本計画ではなく、防犯のまちづくりに関する協定に対するものとして承ります。</p>	D
8	44	<p>もっと県民に理解してもらうためにも、県が市町村と連携して「空き家対策」の活動を推進していることを明記すべきではないか。</p> <p>については、④の項目を次のように修正願いたい。</p> <p>・市町村の空き家等対策計画策定や空き家バンク開設等を支援するとともに、県民向けに空き家対策の周知・啓発を行うことにより、空き家対策を推進</p>	<p>現計画においても、県民向けパンフレットの配布等による周知・啓発は、担当課による現計画に関連する個別事業として実施しています。</p> <p>個別事業については、次期計画策定後にとりまとめる関連事業一覧にて明記する予定です。</p>	C
9	44	<p>もっと県民に理解してもらうためにも、県が市町村と連携して「空き家対策」の活動を推進していることを明記すべきではないか。</p> <p>については、④の項目を次のように修正願いたい。</p> <p>・埼玉県空き家対策連絡会議の活動により、県と関係団体が一体となって空き家対策の主体となる市町村を支援。</p>	<p>現計画においても、埼玉県空き家対策連絡会議の活動等は、担当課による現計画に関連する個別事業として実施しています。</p> <p>個別事業については、次期計画策定後にとりまとめる関連事業一覧にて明記する予定です。</p>	C

10	48	<p>⑤に ・非行の道に進む前に自治体や民間団体の学習支援事業を活用する を加えてはどうか。</p>	ご提案の趣旨は、今後の個別事業の参考とさせていただきます。	C
11		<p>⑤に ・立ち直り支援の一環として、受け入れできる無料職業紹介を活用する を加えてはどうか。</p>	ご提案の趣旨は、今後の個別事業の参考とさせていただきます。	C
12	全体	<p>埼玉県のパトロールカーの活動は犯罪抑止と認知にもなって住民に安心感をもたらすので増加すること及び数値目標に賛成である。</p> <p>子どものいじめ、虐待、DV問題は深刻であり、早期に発見して適切に対処して悲惨な事態にならない前に解決するために学校、家庭、地域及び関係機関が連携を密にして対処すること及び気軽に相談できる場が必要である。</p> <p>特殊詐欺事件に年少者が受け子等の詐欺の手先に引き込まれていることは重大である。詐欺の事実を認識して現金を受け取る行為をすれば、正犯又は共犯(幫助)が成立し刑事責任を問われることを、親や周囲の大人が年少者に教えなければならない。さらに、特殊詐欺被害防止コールセンターによる高齢者に対する注意喚起を一段と強化することが必要と考える。</p>	<p>いただいたご意見の趣旨を踏まえ、引き続き安全・安心のまちづくりを推進します。</p>	C